

⑥ 肝炎ウイルス検査を実施します

市では、B型肝炎およびC型肝炎ウイルスの感染を早期発見し、治療することで肝硬変や肝がんへの進行を防ぐために、40歳以上の方に肝炎ウイルス検査を実施しています。市で実施する健康診査（「胃がん検診のある健康診査」・「胃がん検診のない健康診査」）の際に受けられますので、これまでに肝炎ウイルス検査を受けたことのない方は、この機会に受けることをお勧めいたします。なお、今年度、下記年齢の方は無料になります。

対象 これまでに市の肝炎ウイルス検査を受けたことのない40歳以上の方

＜平成30年度 肝炎ウイルス検査の無料対象者＞

年齢	対象生年月日 ※市の肝炎ウイルス検査を受けたことのない方
41歳	S52年4月1日～S53年3月31日生
46歳	S47年4月1日～S48年3月31日生
51歳	S42年4月1日～S43年3月31日生
56歳	S37年4月1日～S38年3月31日生
61歳	S32年4月1日～S33年3月31日生
66歳	S27年4月1日～S28年3月31日生
71歳	S22年4月1日～S23年3月31日生

○日程等の詳細については保健センター年間予定表（P.1～4）をご覧ください。

○地域ポイント制度の付与対象になります。

検査方法 血液検査



健康都 かさま

個人負担金 700円（肝炎ウイルス検査無料対象者の個人負担はありません）

問 保健センター（笠間市南友部 1966-1） Tel 0296-77-9145

⑦ 10月は「飼い主マナー向上推進月間」です

犬や猫などの飼い主は、動物の習性を正しく理解し、周囲に迷惑や危害を及ぼさない「心くばり」と「しつけ」を心掛けましょう。

【犬の放し飼いはやめましょう】

散歩のときは引き綱を必ずつけて、いつでも犬を制止できる人が同行しましょう。自宅でもきちんとつないで（特定犬はオリの中で）飼いましょう。

【犬の登録と狂犬病予防注射は飼い主の義務です】

「鑑札・注射済票」は迷子札になります。必ず首輪に装着しましょう。

【猫は室内で飼いましょう】

交通事故や感染症、ご近所へのふん尿やいたずらなど、トラブルを避けるために猫は室内で飼いましょう。

【犬や猫を捨てないで】

犬や猫は家族の一員です。終生、愛情と責任を持って飼いましょう。動物の遺棄は犯罪です。

【環境美化に努めましょう】

散歩中などに「ふん」をしたときは、必ず持ち帰りましょう。

【繁殖を望まない犬猫の不妊去勢手術は飼い主の責務です（市の補助制度あり）】

不幸な命を作らないために繁殖を望まない場合は、不妊去勢手術を受けましょう。笠間市では飼い犬、飼い猫の不妊去勢手術に対して補助事業を実施しています。詳しくは、ホームページおよび環境保全課へお問い合わせください。

問 環境保全課（内線 125）笠間支所地域課（72115）岩間支所地域課（73115）

「犬のフン」は飼い主が持ち帰りましょう。

③ページ